

「いざという時、聞いておいてよかった！」という反響も多数！！
「昨日、病院に行ったら『うつ病』と言われました。」この一言、もはや他人事ではありません！

従業員が『うつ病(精神疾患)』にかかってしまったら…

どうすればいいの？！

その疑問にセミナーでお答えします。



セミナー：「従業員がうつなどの精神疾患になったときの企業対応」
2月8日(水) 13:15～16:45 金沢勤労者プラザにて

【第一部】メンタルヘルス不調者対応について

- 「心の病」が急増しているさまざまな理由
- 一般健康診断におけるメンタル不調者の把握等
- 発症してしまった場合、総務が心がけること
- 休職中から復職まで、総務が心がけること 他

【第二部】メンタルヘルス不調者の保険給付について

- 欠勤、休職と傷病手当金
- 休職又は復職後(退職後含む)における障害厚生年金
- メンタルヘルスと業務災害

労務リスクを回避できるポイントが満載です。
いますぐお申込みください！
参考図書(2,520円)を参加者全員に進呈いたします！
.....



◇◆講師プロフィール◇◆ 株式会社スタッフコンサルティング 代表取締役 森 紀男



企業における「人」に関するトラブルを解決するコンサルティングを専門とする特定社会保険労務士。法的なアドバイスはもちろんのこと、現場に基づいた具体的な対応策に定評がある。

長時間労働による精神疾患が多くみられるシステム開発会社や、映像制作会社などにおいて、トラブルを拡大しない休職のアドバイスのほか、行方不明になってしまった従業員への対応など、同種の士業としては珍しく、自らトラブル解決のために現場に赴くことも多い。

『総務のためのメンタルヘルス不調者対応実践マニュアル』(日本法令)など、出版実績も多数。

- ・社団法人全日本能率連盟公認マネジメントコンサルタント
- ・(株)日本コンサルタントグループ パートナーコンサルタント
- ・経営法曹会議賛助会員

- 【日 時】 2012年2月8日(水)13:15～16:45 [当日は13:00より受付開始]
【会 場】 金沢勤労者プラザ 405研修室
石川県金沢市北安江3-2-20(電話076-221-7771) * JR金沢駅(西口)から徒歩10分
【参加費】 1名5,250円(消費税込)
【対 象】 人事・総務ご担当者 及び 社会保険労務士

下記ご記入の上、FAXにてお申込みください

社会保険労務士山田事務所 **076-221-5774**

事業所名:

お名前:

／役職:

所在地:(〒 -)

ご連絡先電話番号:

Eメール:

▼お問合せ・お申込み先▼

社会保険労務士 山田事務所
代表 三井 敏彦
金沢市天神町1-2-20
TEL. 076-221-2114
FAX. 076-221-5774
E-mail. info@sryamada.jp

〔後援〕北國新聞社
金沢市南町2-1
テレビ金沢
金沢市古府2-136

「うつ病社員への企業対応セミナー」のお誘い

謹啓 時下ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。

昨年１１月に、リスク軽減セミナーを開催し、うつ病社員のトラブルをお話しさせて頂きました。統計によりますと、精神疾患患者が 300 万人、つまり社員 40 人に 1 人は、メンタルヘルス不調ということです。

私のところに寄せられる相談内容を見ましても、

メンタル不調にもかかわらず、休職を拒否する社員

あるいは反対に

回復しているにもかかわらず、復職を拒否する社員 など、

企業を困らせる事案が数多くあります。企業が対応を誤り、社員がうつ病になってしまうと労災です。悪化させても企業の責任が問われてしまいます。億単位の賠償命令も出てきています。かと言って、もちろん、解雇することはできません。

加えて、今年から健康診断時に、うつ病問診が義務付けられます。しかし、その結果は、企業にフィードバックされないことになっています。

さて、このような状況下で、企業はメンタル不調者に対して、どのように対応すればいいのでしょうか。

この度、株式会社 スタッフコンサルティング 代表取締役 森 紀男 氏を招いて、セミナーを開催いたします。森先生は、これまで当所の複雑な案件に、様々な情報提供やアドバイスを下さっている方です。本来は、東京に行かないと聞けない、貴重なセミナーですので、この機会に是非ともご参加下さいますよう、強くお勧めする次第であります。どうぞご検討よろしくお願い致します。

敬具

平成 24 年 1 月吉日

社会保険労務士 山田事務所

代表 三井 敏彦

TEL (076) 221-2114

FAX (076) 221-5774